

日時 令和3年9月29日(水)

16時00分～18時00分

会場 長根屋内スケート場 大会議室

<次 第>

1 開 会

2 会 議

(1) 基本計画第1部・第2部について

(2) その他 基本計画第3部について

3 その他

4 閉 会

●事務局

ただ今から令和3年度第3回多文化都市八戸推進懇談会を開催いたします。

本日は出席委員12名、欠席委員3名となっており、委員の過半数以上が出席されておりますので、会議が成立することをご報告申し上げます。

それでは、ここからの進行は会長にお願いいたします。

●会長

皆様、どうぞよろしくお願いいたします。それでは、議題1「(仮称)多文化都市八戸 文化芸術推進基本計画の策定について」ということで、事務局のほうから説明をお願いいたします。

今回は、第2部の施策ごとに事務局から修正点等の説明が受け、質疑応答に進むという形で進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

●事務局

前回懇談会や庁内連絡会議で頂戴した意見等と、それを踏まえた修正点などを、まずは施策1からご説明させていただきます。

まず、追加や修正した箇所についてですが、基本的な考え方の最後の段落に新型コロナについての記述を追加しております。

また、取組方針(1)の主な取組中に、「表彰制度の見直しの検討」という項目を追加しております。こちらは、前回の懇談会で施策2ということでご意見を頂いておりましたが、現在実施している表彰制度の見直しの中で検討したいということでこちらの部分に追記させていただきました。

取組方針(2)について、「学校」となっていた部分を「幼稚園・学校等」という記載に修正しております。

次に、委員等から意見のあった箇所のうち、本文への反映を予定している箇所について、取組方針(1)のタイトル中、「支援や協働」という箇所を「仕組や枠組の構築」に修正をしたいと考えております。

また、取組方針（２）の３行目を「...注目されており、教育への活用が期待されています」に修正したいと考えているほか、６行目の「技術指導ができる人材」から「指導者」、次のページにまいりまして、４行目の「上手く」を「効果的に」に修正をしたいと考えております。

取組方針（３）の１行目は文章を２つに分け、「...文化施設があります。それぞれが...」という形に修正をしたいと思っております。

次に、事務局案で整理したいと考えている委員等からの意見についてですが、取組方針（１）では、「臨機応変や支援や協働」「...を臨機応変さをもって進めます」という表現にしてはどうかという意見がありましたが、計画本文の記述としてはなじまないのではないかとということ、また、計画の進行管理の中で適切な見直しを行うということにしておりますので、「臨機応変」というところはこちらで対応したいということで、以上については事務局案で整理をしたいと考えております。

取組方針（２）の最後の行について、分かりやすいように記述をふくらましてはどうかという意見がありましたが、文章が長くなってしまうこともあり、こちらも事務局案で整理したいと思っております。

また、取組方針（３）のタイトルのところですが、「文化プログラム」の後にカッコ書きで「イベント」を加えるというご意見を頂きました。こちらは、文化施設で提供するプログラムがイベントには限らないということもありますので、こちらも事務局案のまま整理をしたいと考えております。

以上が施策１についての修正点でございます。

●会長

ありがとうございました。今の説明について、何かご質問等ございますか。ないようですので、続けて施策２についてお願いします。

●事務局

それでは、施策２についてご説明いたします。取組方針（３）の主な取組に、キャッチフレーズに関する取組を追加しております。キャッチフレーズについては、懇談会とは別に委員の皆様にお集まりいただき、議論していただいたところがございますが、引き続き検討していくということで、取組として追加させていただきました。また、地域メディアの活用についても追記させていただいております。

以上が施策２についての説明となります。

●会長

ありがとうございました。何かご質問・意見等はございますか。ないようですので、施策３に進みたいと思っております。

●事務局

施策３については、まず、取組方針（１）のタイトルについて、「共生」とありましたところを「共生社会」に修正をしております。また、主な取組の１番目に「バリアフリー」だけではなく、「ユニバーサルデザイン」を追加しております。

次に、（２）の主な取組中の「サードプレイス」という用語について、ページ下部に注釈を追加しております。

次に、事務局案で整理したい箇所について、取組方針（２）の本文２段落目の文章を２つに分けた

ほうが良いというご意見がありました。確かにこの文章は長くなっていますが、一連の文章として構成されておりますので、事務局案で整理したいと考えております。

施策3の修正点等については以上となります。

●会長

ありがとうございました。施策3について、何かございますか。よろしければ、施策4に進みたいと思います。

●事務局

施策4については、まずタイトルについてですが、「のこす・ほこる」から「のこす・いかす」に修正しております。また、基本的な考え方について、えんぶりや三社大祭、高館駒踊りは正式名称に修正しております。

次に、取組方針(1)の1~2行目について、赤字の文章のとおり修正をしております。また、最後の段落についても、「本件を含む」に修正し、「当遺跡の…」を追記しております。さらに、主な取組の4つ目について、「観光地域づくり法人(VISIT はちのへ)と圏域事業者で取り組む」という文言と、「…及び情報発信」という文言を追記しております。

次に、取組方針(2)について、先人についての記述と取組を追記し、また、主な取組の4つ目に「など」を追記しております。取組の7つ目については(1)で説明したとおり、文言を追記しております。

次に、取組方針(3)の主な取組の5つ目について、「歴史的建造物や文化施設などを利用して…」に修正し、「ユニークベニュー」についての注釈を加えております。次の項目については、(1)及び(2)と同様の修正となっております。

また、本計画に反映を予定している意見について、取組方針(3)の本文最後の行に「正しい保存」とありますが、こちらを「適切な保存」に修正したいと考えております。

次に、事務局案で整理したい意見についてですが、取組方針(1)と(2)の順番を逆にしてはどうかという意見がありましたが、ユネスコ世界遺産のインパクトを優先したいということで、順番はそのままで行きたいと考えております。

以上が、施策4についての修正点でございます。

●会長

ありがとうございました。施策4については表題も修正するというご意見ですが、それを踏まえて何かご意見等ありますか。今でなくてもまた後でありましたらお願いします。それでは、施策5についてお願いします。

●事務局

施策5について、まずタイトルについてですが、「～大切な担う人・支える人～」から「～担う人・支える人の確保・育成～」に修正しております。

次に、取組方針(3)の下から4行目ですが、「美術館に能動的に関わる市民(アートファーマー)」に修正しております。

また、取組方針(3)のタイトルである「文化ボランティア」という言葉ですが、庁内からボラン

ティア以外の適切な表現はないかという意見がありましたが、なかなか代わる言葉が思い浮かばないため、そのままとなっていますが、委員の皆様からも何かご提案があればよろしく願いいたします。特に違和感がないようであれば、このままでいきたいと思えます。

以上が施策5の修正点等でございます。

●会長

ありがとうございました。施策5について、何かございますか。

アートファーマーについてですが、施策5の取組方針(3)でアートファーマーについての説明が出てきますが、言葉自体は取組方針(2)で出てくるため、本来であれば(2)の段階で説明をする必要があると思えますので、そこはご検討ください。

他になれば、施策6に進みたいと思えます。

●事務局

施策6について、取組方針(3)の本文や主な取組で「文化芸術振興」だけではなく、「文化財の保護」という観点も必要ではないかということで、文言を修正しております。

次に、反映を予定している箇所について、基本的な考え方の4行目の「公民連携」を「新しい公共(公民連携)」、取組方針(1)の主な取組2つ目の「マッチングを図る」を「効果的なマッチングを図る」、取組方針(3)の主な取組3つ目の「文化振興基金」を「八戸版文化芸術振興基金」への修正を考えております。

以上で施策6の説明を終わります。

●会長

ありがとうございました。施策6について、何かご質問等はございますか。全体を通してでもかまいませんので、よろしく願いします。

●●委員

全体を通してですが、接続詞の「さらに」はひらがなで、副詞の「更に」は漢字と公用文はなっているとと思えますので、修正したほうが良いかと思えます。

●●委員

アーティスト・イン・レジデンスという言葉ははっちでもよく使われている言葉であるが、注釈があったほうが良いと思えます。

●会長

カタカナの言葉については注釈があったほうが良いかもしれません。ほかにいかがでしょうか。今回、施策1のところには新型コロナについての記述が追加されていますが、一般的な計画でこういったことを記述するのはなかなか大変で、事務局も苦労されたかと思えますので、そこはご理解いただければと思えます。

それでは、第2部については以上としまして、次に第1部について事務局から願いします。

●事務局

資料1については、第1部の構成ということで(1)から(8)まで、今後まとめていきたい内容を箇条書きではありますが、こういったことで計画内に盛り込んでいきたいと考えております。説明は省略させていただきますが、全体をご覧いただき、何かご意見や修正等ありましたらお知らせいただければと思います。

●会長

第1部について、何かご意見等ございますか。

●●委員

文化芸術の範囲の伝統芸能の中に、ぜひ南部地方の「神楽」を入れてほしいと思います。やはり八戸の中で、神楽が伝統芸能の中でも一番身近にあると思うので、ぜひ入れてほしいです。

●●委員

「(3) 八戸地域の文化芸術に関する歴史」に入るかはわからないが、八戸芸術パーク構想があったと思います。市民も感化されて一つの運動があったということは、八戸の文化芸術に関する歴史の中には含めた方がいいかと感じました。

また、特出してもよいと感じたのは、ICANOF(いかのふ)の活動、また、市史編纂事業や、日常の中にある取組として、地方のメディア(BeFMやデーリー東北)を入れるのもよいのではないかと思います。

あと、小中高の学校の中でどのような文化芸術に関する教育の取組が行われているのかも記載してはどうでしょうか。

●●委員

「(3) 八戸地域の文化芸術に関する歴史」の近現代のうち、「蕪島まつり」という記載がありますが、「島」ではなく「嶋」ではないかと思います。

●会長

第2部のことで、少し気になったことがあったのですが、VISITはちのへの正式名称は何でしょうか。「観光地域づくり法人(VISITはちのへ)」が正式名称となるのでしょうか。

●事務局

正式名称は「一般社団法人 VISIT はちのへ」です。

●会長

観光地域づくり法人は複数あり、そのうちのひとつであることを表現しているのであれば他の法人には配慮しなくてもよいのでしょうか。

●事務局

市内には「VISIT はちのへ」しかありません。

●会長

1つしかないのであればかっこではなく、かぎかっこかにしておかないと観光地域づくり法人がVISITはちのへだという風に思われる可能性があるため、確認したほうが良いと思います。

●●委員

「(3) 八戸地域の文化芸術に関する歴史」の近現代で「鮫神楽などの神楽」とありますが、法霊神楽と鮫神楽だと法霊神楽の方が大きいと思うので、「法霊神楽や鮫神楽などの神楽」に変更してはどうかと思います。

●●委員

確かに、現在活発に活動しているのは法霊神楽ですが、法霊と鮫どちらも入れて良いと思います。

●会長

それでは、第3部の方に進みたいと思いますが、第1部のことで他にありますか。

●事務局

資料3のことだけ少し説明させていただければと思います。前回懇談会では第2部の頭にのせていた部分となりますが、第1部に掲載するというので整理させていただきました。委員の皆様から頂戴した意見等を反映させたりした部分になりますので、皆様に見ていただいて、ご意見等を頂戴できればと思います。

●会長

それでは、資料3について説明をお願いいたします。

●事務局

資料3をご覧ください。「(1) 計画の基本理念」に赤の太文字で示しております、「文化芸術の力を活用した魅力あふれるまち」という部分を「文化芸術の魅力あふれるまち」と修正してはどうかというご意見がありました。私どもとしましては、本計画は文化のまちづくりビジョンを継承し、発展させていくということで、事務局案で整理したいと考えておりましたが、皆様からもご意見等頂戴できればと思っております。

そして、理念の下に「平成27年度策定の…」とある最後の行に「その要点を3つにまとめます」とありますが、ここの表現を「理念を掲げます」に変更してはどうかという意見もありましたので、ここは言葉のすわりが良いようにこちらでも検討したいと思います。

次に、「1.文化芸術を身近なものとします」の文章ですが、「問いや示唆を…」と記載していたところを、「示唆」という言葉になじみがないため、「気づき」としてはどうかというご指摘がありましたので、こちらは「気づき」という表現に変更したいと考えております。

また、「3.文化芸術が連携する分野を広げます」の1行目の推進する関連分野のところ、「医療」を追記しております。

次に、(2)の方針1について、「チャンス」という表現を使用しておりましたが、ここは「機会(opportunity)」が適当ではないかというご意見がありましたので、ここは皆様からのご意見を頂

戴したいと考えております。

最後に、方針1の文章のところに「市民一人一人にとって、また、…」という表現を追記しております。

資料3については以上となります。

●会長

ありがとうございました。今のご説明の中で、「チャンス」という表現について、「機会 (opportunity)」と表現の方が良いのか、皆様からもご意見を頂戴したいと思います。

●●委員

方針1に対して「機会 (opportunity)」とあるが、横文字で方針1から方針3まで揃っているのに、日本語 (漢字) にするのであれば方針2も方針3も変えた方がよいのではと感じました。

●●委員

私が「機会 (opportunity)」と意見を出したのですが、「チャンス」の方が一般的で伝わりやすいため「チャンス」でもよいと感じたが、あえてここで英語を使用するのであれば「チャンス」では意味合いが合わないと感じたため、このような指摘をさせていただきました。

また、「ガバナンス」もわかりにくいと思います。●●委員が言うように、表記や分かり易さは大事であると思うことと、横文字が多すぎるという市民の意見も出てくると思われます。

●●委員

「チャンス」が分かり易くてよいのではないかと思います。漢字ばかりでは堅く感じるし、「チャンス」「ユニーク」「ガバナンス」が並んだ時のリズムが良いと感じました。

●会長

そのほかいかがでしょうか。ほかになければ、「チャンス」「ユニーク」「ガバナンス」という表現が良いのではないかと思います。●●委員、いかがでしょうか。

●●委員

そのままで良いと思います。

●会長

それでは、「チャンス」「ユニーク」「ガバナンス」という表現のままということで、第1部については以上で締めさせていただきたいと思います。

次に、その他ということで資料4の第3部について、こちらは参考までにとのことですが、事務局の方から簡単に説明をお願いします。

●事務局

こちらの第3部については、主な拠点施設における取組ということで、6つに整理して掲載しております。現在のものは各施設から提出されたもの、素案の状態でございますので、たたきとしてご覧

いただければと思います。また、この中にはまだないのですが、委員からもご指摘のあった「ジャズの館南郷」は追加予定で調整しておりますが、現段階で何かご意見等ございましたら、頂戴したいと思います。

●会長

ありがとうございます。ここで一番大切なのは、「主な」とはなっていますが、施設に漏れがないかです。いかがでしょうか。

●●委員

冒頭に、美術などの施設とどの施設、舞台芸術などの施設、というように図で役割も含めて相関図が入ると分かり易いと思います。

●会長

関係式かあるいはマップのようにするという感じでしょうか。

●●委員

これから問われるのはこれだけ施設が増えて、どれだけ使いこなしきれるかかと思います。各館の連携やジャンル横断的な取組も出てこないといけないと感じるため、そういったことを図で示していくと、例えば、美術館も美術だけではなくパフォーマンスアーツの取組があるということがわかるような図で示すと分かるかと思います。

●会長

ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

個人的には、この中に地区公民館が入っていないのはなぜでしょうか。市民活動の一番身近な施設ではないかと思います。

●●委員

●●委員が言ったマップという意見に付随して、一番初めに施設ごとの位置づけ、それぞれの位置関係を示していくと、拠点が集まっているところを見て回遊式にするなど、これからのまちづくりで検討していくのではないかと思うので、ビジュアル的に見えるのはよいと思います。

また、図書館関係について、今は市の政策でまとめられているので、市の中の他の拠点や施設とかの連携が書かれているが、県外や国外とのやり取りが一部入ってもよいのではないかと思います。

●●委員

どこまで網羅するかではありますが、洗心美術館もありますので、検討してはどうかと思います。

●●委員

大学の図書館も一般でも使えるようになっていけば追加してはどうでしょうか。

●●委員

種差と蕪島にも施設がありますが、あれはどうなのかなと思いました。

●●委員

でてきた意見の中には観光が目的の施設もあるため、観光と文化、整理しないと盛り込みすぎて大変だと思います。

●会長

ありがとうございました。他に意見がなければ議題の「その他」ということで、事務局よりお願いいたします。

●事務局

資料 5 をご覧ください。資料では、次回懇談会を 11 月中旬としておりますが、日程を 11 月 10 日（水）の 16 時からとしたいと考えております。場所等は追ってお知らせいたしますが、次回懇談会では第 1 部に対するご意見、第 2 部・第 3 部の修正点について、そして本日はまだ皆様にはご提示しておりませんが、資料編というものも作成しております。資料編では、言葉の定義や文化施設・文化財等の一覧、文化政策の年譜などを掲載する予定となっておりますので、次回懇談会では第 1 部から資料編までの一式を審議していただくことを予定しております。

その後、12 月下旬に庁内の関係課との会議を開催し、基本計画の最終案を整え、それを皆様に誤診いただくことを予定しております。年が明けましたら、パブリックコメントを実施し、パブリックコメントを反映したものを、2 月に開催する懇談会で皆様に審議していただき、3 月に完成という流れで進めていきたいと考えております。

●会長

ありがとうございました。それでは時間となりましたので、事務局のほうにお返ししたいと思います。

●事務局

それでは、これもちまして本日の会議を終了いたします。委員の皆様、本日はありがとうございました。